

7月 とれたて村給食だより



板橋区食育キャラクター
いたばちい

山形県最上町から
トマトをお届けするっちい！



最上町は山形県の北東部、宮城県との県境に位置し、山に囲まれています。その山々から流れ込むふんだんな清流に恵まれた、農業がとても盛んな町です。

今回みなさんに食べていただくのは「麗月」という品種のトマトです。

【特徴】

- 果肉がしっかりしている
- 糖度が高い
- 熟しても実が割れにくく、輸送に適している
- 近年の気候に適し、暑さに強い



4月初旬ハウスの中で栽培開始、写真は5月中旬の様子です。



マルハナバチ

大きさは2cmほどで、春から秋までハウスの中を飛び回っています。花粉がハチによって運ばれて受粉し、実ができます。



受粉後は、花の先端が黒くなります。



収穫時期のトマト

生産者の伊藤さん



最上町は盆地で、昼と夜の寒暖差があるため、作物がおいしく育つにはとても良い環境です。

真夏の暑いときは人間と同じで植物も弱ってしまいます。その時の管理は大変ですが、手をかければかけるほど、うまみや成長で応えてくれます。

おいしい空気とおいしい水で育てるトマトは格別ですよ！